

## ♪ 研修会参加記 ♪

## 研修会に参加して

宮川 淳子

このたび、私は平成19年7月20日から21日に行われた日赤図書室協議会研修会・総会に参加する機会に恵まれました。初参加の私はかなり刺激を受けてしまい、終了後しばらくはあれもしくなくては…これもしてみようか…と興奮気味に過ごしていたように思います。

研修会開催時、私は5月に育児休業明けで復職し、図書室勤務となったばかりでした。そのため他日赤のベテラン司書のみなさんとお会いできるのは楽しみでもあり、学生の時に司書の資格を取得して以来でしたので、話について行けるのか心配でもありました。しかし、配属されて間もなくだったからこそ、司書として何をすべきか、どんな事が課題なのかを知る事ができたのは大きな収穫でした。

初日の現状報告では、図書室の課題に取り組んでいる様子を聞き、またQ&Aコーナーでは私の為に設けていただいたかと思うほど参考になりました。ただもっと時間がたっぷりあれば…他施設の方はどうしているのか等もっと聞けたのに…と悔やまれました。

2日目は講演会でした。ここでは病院図書室の置かれた立場が何であるのか、これから仕事をしていく上で基本となる道筋を考える機会となりました。

2日間を通して、医療の質向上のためには、図書室の役割や期待は大きいと感じました。図書室は根拠のある情報を提供していく事が求められており、それが医療の質向上に関係してことが分かりました。それに伴い、電子ジャーナルやインターネット等の電子媒体の情報を習得、周知していく事も重要です。

今回の研修会に参加するまで、日々の業務をこなしていくことばかりだったのですが、一本道筋を与えていただいた事に感謝しています。今後は、研修で発表された意見が、当院にとってはどう活かして行けるのか検討していきたいと思います。

最後になりましたが、この研修会を企画運営していただいた研修委員会の皆様、気さくに声を掛けていただいた他施設の皆様、本当にお世話になりました。またいつかお会いできる日を楽しみにしています。



MIYAGAWA Junko

松江赤十字病院 図書室

tosyo@matsue.jrc.or.jp